

議長就任のあいさつ

お許しをいただきまして、一言ごあいさつ申し上げます。

只今、議員各位のご推挙を賜り、第 71 代福岡市議会議長にご選任いただきました。

私にとりまして、誠に光栄なことであります。

その重責に身の引き締まる思いの中で、ご推戴（すいたい）賜りました各位に、心から御礼申し上げ、ひとこと決意の言葉を申し述べさせていただきます。

私は、議員各位のご理解とご支援を得ることを念頭において、円滑なる議会運営に一意専心してまいる所存でございます。

今、まさに地方自治の危機が問われ、各方面で試行錯誤も含め、改革の機運が高まっております。

言うまでもなく、我が国の地方自治の本旨は、議会と執行部は共に切磋琢磨して、社会福祉をはじめとした市民生活の向上に努めていくという、いわゆる二元代表制にあると考えます。

したがって、福岡市議会におきましても、市長としっかりとした議論を重ね、ただすべきことはただし、市民のための施策を実践していくことが、明日の地方自治発展に繋がるものと確信しております。

皆様からいただくご意見も深く熟慮しながら、私は、只今与えられました議長という職責を全うさせていただくことを固くお誓い申し上げ、御礼と決意の言葉とさせていただきます次第であります。本当に有り難うございました。

福岡市議会議長 おばた 久弥

（5月19日の議場でのあいさつから）